

平成 28 年度 CLL 活動年度末報告会 報告書

概要

日時	平成 29 年 3 月 4 日 (土) 9:30~12:00
場所	皇學館大学 622 教室 (6 号館 2 階)
プログラム	<p>1. 学長挨拶</p> <p>2. 伊勢志摩定住自立圏共生学 I II 優秀レポート表彰 ※各賞および受賞者は p.2 参照</p> <p>3. CLL 活動報告学生発表 ※各活動報告書は別添資料</p> <p>(1) 伊勢河崎商家リノベーションプロジェクト (2) 伊勢おもてなしヘルパープロジェクト (3) 大紀町漁業活性化プロジェクト (4) 玉城産豚ブランド化プロジェクト (5) 皇學館みらい対話団 (6) 南伊勢町ドローン防災プロジェクト (7) 「ごみ分別ガイドブック」作成事業 (8) TeamS3 (9) あばばい</p> <p>4. オーディエンス賞 発表・表彰</p> <p>5. ポスターセッション</p>
参加人数	54 名 ※内、連携市町職員 10 名 (伊勢市、玉城町、南伊勢町、明和町) 参加
配布資料	プログラム、活動報告書、アンケート用紙、投票用紙
取材報道機関 (敬称略)	中日新聞

平成 29 年 3 月 4 日、午前 9 時 30 分より本学 622 教室において平成 28 年度 CLL (コミュニティー・ラーニング・ラボ) 活動年度末報告会が開催され、伊勢志摩圏域の 3 市 5 町 (伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・明和町) の課題に取り組んだ 9 つのプロジェクト (※下記参照) が活動の成果を発表した。あわせて、「伊勢志摩定住自立圏共生学」科目 I・II の最終課題レポートの中から、各連携市町担当者から選考された優秀レポートの表彰式も行われた。

今回の報告会では、前日の会場設営、当日の受付、司会、記録など、CLL 活動に参加している学生がスタッフとして運営に携わった。



「伊勢志摩定住自立圏共生学」科目Ⅰ・Ⅱ優秀レポート表彰

「伊勢志摩定住自立圏共生学」科目Ⅰ・Ⅱ優秀レポート表彰では、清水学長より表彰状と連携市町からご提供いただいた副賞が授与された。各賞受賞者は以下のとおり。

- 【伊勢市賞】現代日本社会学科2年 山口さん
- 【鳥羽市賞】現代日本社会学科2年 小久保さん
- 【志摩市賞】国文学科3年 上嶋さん
- 【玉城町賞】国史学科2年 岡田さん
- 【度会町賞】現代日本社会学科2年 池田さん
- 【大紀町賞】現代日本社会学科2年 御邊さん
- 【南伊勢町賞】教育学科3年 湊さん
- 【明和町賞】国文学科2年 今村さん



平成28年度 CLL 活動報告学生発表

伊勢志摩圏域の課題に取り組んできた9団体の代表者が各自の成果を8分の持ち時間で発表。それぞれが取り組んだ課題について工夫した点、活動を通じて学んだこと、新たな気付き、今後の課題など多彩な内容が語られた。また、発表に対する感想やコメントが付箋紙に記入され、活動ごとに掲示された。

(1) 伊勢河崎商家リノベーションプロジェクト

- ◆メンバー数：12名
- ◆実施主体：伊勢まちづくり株式会社
- ◆指導教員：池山敦
- ◆目的：古い町家、蔵、商店を改装して河崎のまちを活性化
- ◆主な活動内容：町家の清掃、河崎を舞台にした「河崎商人市」等のイベント開催、伊勢河崎新聞の発行
- ◆成果、備考：本プロジェクトに参加した学生たちは河崎の町を知らない人も多く、まずは町歩きをすることから活動は始まった。その過程で昔ながらの家屋がどのように使われてきたのか、河崎はどういう町なのか等、河崎の魅力、課題を見出し、どう活性化につなげていくかを話し合った。



(2) 伊勢おもてなしヘルパープロジェクト

- ◆メンバー数：4名
- ◆実施主体：伊勢おもてなしヘルパー推進会議

- ◆指導教員：板井正斉
- ◆目的：伊勢おもてなしヘルパー推進会議の運営サポート
- ◆主な活動内容：神宮参拝サポートボランティア募集チラシの作成など、伊勢おもてなしヘルパー推進会議によるヘルパー養成研修の企画、広報、研修会補助に参画
- ◆成果、備考：今年度はヘルパーの養成を担う事務局側の運営に携わったが、学生の中にはヘルパーとして参加してみたい学生もいると思う。今後は学生向けのヘルパー養成研修なども考えていきたい。

(3) 大紀町漁業活性化プロジェクト

- ◆メンバー数：16名
- ◆実施主体：大紀町錦漁業組合
- ◆指導教員：筒井琢磨
- ◆目的：大紀町の漁業の活性化
- ◆主な活動内容：錦漁港を中心とした2日間のフィールドワーク。実際に漁師の人たちと触れ合い、海鮮料理などを試食して大紀町の魅力発信を考える
- ◆成果、備考：海だけではなく、山もあるところが大紀町の魅力。地元ではブリの漬け丼をひつまぶしのように昆布だしや桜だしで味わう食べ方をしており、ご当地飯として発信できないか等、活性化につなげるアイデアを考えた。

(4) 玉城産豚ブランド化プロジェクト

- ◆メンバー数：6名
- ◆実施主体：玉城町
- ◆指導教員：池山敦
- ◆目的：「玉城豚ブランド」を通して地方産品の高付加価値の取組みを学び、全国へのPR企画を立案・実施
- ◆主な活動内容：伊勢河崎商人市への出店や一般向けの試食会を開催し、玉城産豚をPR
- ◆成果、備考：伊勢河崎商人市では味付けに二見の岩戸の塩を使用するなど、地元の特産品とコラボすることでより一層付加価値を高めた商品として販売した。試食会では肉の調査を兼ねたPR効果が期待でき、有意義な活動となった。



(5) 皇學館みらい対話団

- ◆メンバー数：5名
- ◆指導教員：池山敦
- ◆目的：伊勢志摩地域の課題を題材に、多様な人々が集い地域の未来について対話する場をつくる
- ◆主な活動内容：メンバーがファシリテーターとなり、今年度は4回集いの場を設け、各議題を話し合った。
- ◆成果、備考：課題の解決をめざすと同時に、どうしたら話し合いの場がイキイキとするか、活発な意見交換ができるかなど、学生自身のファシリテーターとしての力を養える。

(6) 南伊勢町ドローン防災プロジェクト

◆指導教員：近藤玲介

◆目的：ドローンを用いて撮影した画像を南伊勢町の地域防災に活用する

◆主な活動内容：南伊勢町神津佐地区と東宮地区周辺などをモデル地区として、自治会や防災課職員と合同で複数回の現地調査、ドローンを使っての空撮を実施。

◆成果、備考：空撮だけでなく撮影範囲を隅々まで歩き、避難経路付近で崩れそうな塀などの危険箇所や避難行動が困難と考えられる急傾斜地、狭い道なども調査し、ハザードマップに盛り込むことをめざした。今後、より地域を広げ改良を加えながら地域防災に実際に役立つものを学生の視点から作成し、地域に提示していきたい。」



(7) 子供・お年寄り向けの「ごみ分別ガイドブック」作成事業

◆メンバー数：4名

◆実施主体：伊勢市環境生活部清掃課

◆指導教員：齋藤平

◆目的：子供向け・お年寄りにとってわかりやすいごみ分別ガイドブックを2種作成

◆主な活動内容：子供向けにはキャラクターを作ってヒーローものの、4コマ漫画にしたガイドブックを作成。高齢者向けには、架空の人物の生活からゴミ分別をしていく物語形式にした。



◆成果、備考：作成したゴミ分別ガイドブックの見本をもとにある地区の老人会でアンケートを実施した。現在、その結果を参考に現在お年寄り向けのゴミ分別ガイドブックを作成している。

(8) 次世代協働プロジェクト「TeamS」

◆メンバー数：1名

◆実施主体：志摩市農林水産部里海推進室

◆指導教員：齋藤平

◆目的：志摩乃あられを世界に売り出すこと、また新たな志摩の魅力を見つけることを通して志摩のファンを増やすこと

◆主な活動内容：SNSを利用して志摩と田舎あられについて発信。また、田舎あられの文化を残し、かつ知っていただくためにインスタントのあられ茶漬けを商品化した。

◆成果、備考：田舎あられの文化や作り方が文章化されておらず、その伝統は失われつつある。本活動が田舎あられの文化を継承していくきっかけとなしてほしい。

(9) 伊勢志摩国立公園指定七十周年事業実行委員会・学生部会「あばばい」

◆メンバー数：14名

◆実施主体：伊勢志摩国立公園指定70周年実行委員会

◆指導教員：新田均

◆目的：伊勢志摩国立公園指定 70 周年を機に記念事業を展開するために、今後の伊勢志摩の発展の担い手を育成

◆主な活動内容：活動の中で学生が感じたことをフェイスブックで発信したり、昨年 11 月 20 日から 22 日にかけて行われた伊勢志摩国立公園指定 70 周年記念式典と全国エコツーリズム大会 in 伊勢志摩に向けて準備を行った。

◆成果、備考：本活動は 3 月 21 日をもって区切りとして終了するが、80 周年に向けて活動を、との声もいただいている。伊勢志摩に縁のある私たちが次世代の担い手として若年層に伝えていく活動を継続的に行わなければならないと強く感じた。

オーディエンス賞発表・表彰

9 つの活動発表の中で最も共感を持った活動への投票の結果、「南伊勢町ドローン防災プロジェクト」がオーディエンス賞を受賞し、学長より表彰状が授与された。



ポスターセッション

今年度すべての活動の活動報告ポスターが掲示され、活発な質疑応答が行われていた。



平成28年度 CLL 活動報告会

H28年度のCLL21活動が1年の活動をまとめ、発表します。
どなたでもご参加いただけますので、皆様ぜひお越しください。

- 日時：平成29年 **3月4日(土)**
9:30~12:00 終了予定
- 会場：皇學館大学 621教室 (6号館2階)
- プログラム：

第1部 9:30~11:30

1. 代表10活動による活動報告
(1活動 発表 5分+質疑応答 3分)
2. 『伊勢志摩定住自立圏共生学』
科目 II 優秀レポート表彰

第2部 11:30~12:00
CLL活動報告ポスターセッション

報告会終了後、有志学生主催による
「CLL交流会」を開催します!!

時間：12:00~13:30
会費：一般 1,000円 学生 500円 (当日徴収)

■ お申込み・お問い合わせ

報告会、CLL交流会参加ご希望の方は、FAXまたはメールにてお申込みください。 締切：2月24日(金)

FAX: 0596-22-8542
メール: coc@kogakkan-u.ac.jp

皇學館大学地域連携推進室
〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704番地
TEL: 0596-22-8635

参加者氏名(複数名申込みの場合は代表者氏名、人数): ふりがな	(他 名)
所属:	
連絡先:	
CLL報告会に 参加します ・ 参加しません (いずれかに○)	
CLL交流会に 参加します ・ 参加しません (いずれかに○)	

※駐車スペースに限りがあります。公共交通機関での参加をお願いします。



伊勢-パラナイ
リユースプロジェクト



皇學館みらい
対話団



伊勢河崎商家
リハ-ジョンプロジェクト



南伊勢町ドローン
防災プロジェクト



あばばい



伊勢おもてなし
HMプロジェクト



きらり志摩びと



明和町観光パンフ
レット作成事業



産学官連携日本酒
プロジェクト



TeamS3



第4回TMMF



玉城産豚ブランド
化プロジェクト



宿曾曾アウトストア
プロジェクト



南伊勢町電集落の
歴史文化の継承



まちづくり新聞
編集プロジェクト



「ごみ分別ガイド
ブック」作成事業



大湊歴史・防災
プロジェクト



度会カフェリョク
プロジェクト



国崎二船祭
プログラム



大紀町漁業活性化
プロジェクト



大紀町木のおも
ちゃプロジェクト

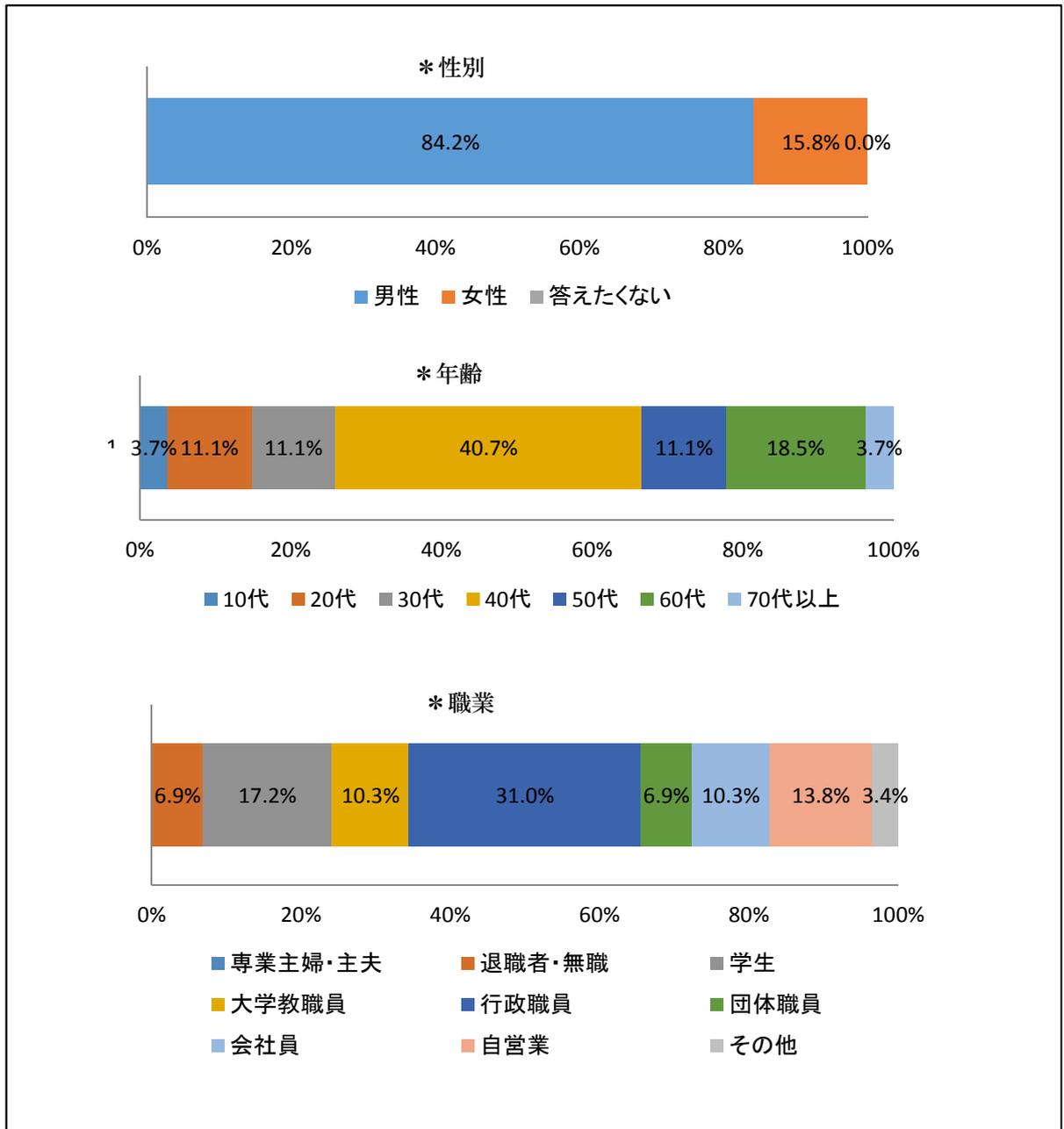
H28CLL 活動報告会 参加者アンケート

【実施年月日】平成29年3月4日（土）CLL活動報告会終了後

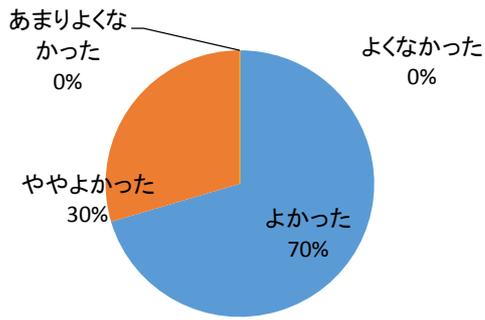
【実施対象】アンケート配布数：54名

回収数：28 （回収率 52%）

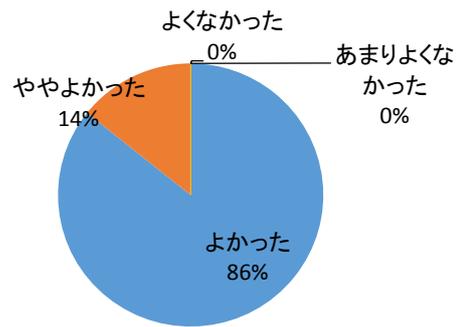
【結果】 属性



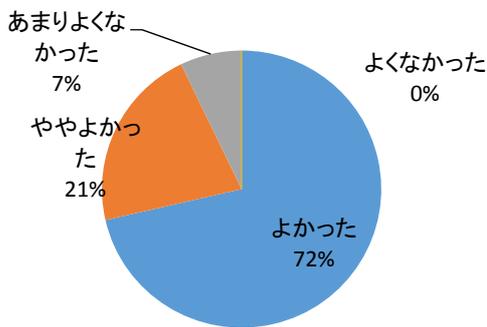
Q1報告内容について



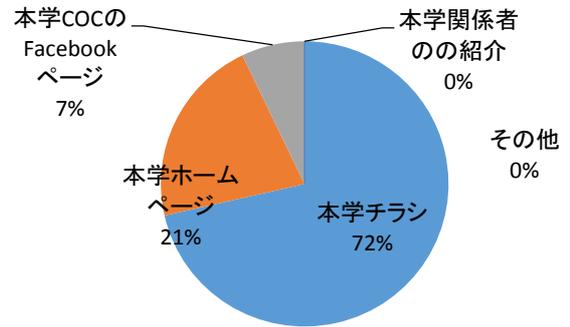
Q2進行について



Q3会場について



Q4本日の報告会の開催をどこで知りましたか



Q5本日参加いただいた理由はどのよなものですか

